

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



乳児に絵本を届けます

10月15日、今年度の新規事業である「読み聞かせサポート事業」として、椎木町長が乳児に絵本を手渡しました。

プレゼント第1号となったのは、小松開作にお住まいの、木村稔典さんの長男聡志君。母親の智子さんは「大変ありがたい事業で、早速読み聞かせたいと思います。」と喜んでおられました。

町では今年4月以降の新生児に、絵本の希望を聞き、順次贈呈していきます。

体験型修学旅行に来ました

10月1日、埼玉県立松山女子高等学校の生徒が、体験型修学旅行で、周防大島町を訪れました。生徒はみかん収穫班、太刀魚釣り班、カヌー班の3班に分かれて、インストラクターの指導のもとそれぞれのメニューを体験しました。

みかん収穫体験では、収穫だけでなく、重いコンテナを運んだり、



笑顔も魚もいっぱいです。

ねこ車を扱ったりと様々な体験を行いました。

太刀魚釣り体験では、太刀魚が釣れるたびに生徒から「わあー」と歓声が上がっていました。とれたての魚は自分達でさばいて調理し、新鮮な味に感動していました。

都会ではできない周防大島ならではの体験に、生徒達からは「また周防大島にきたい。」「農業や漁業の大変さが分かった。」などの感想が聞かれました。



島を目指して一生懸命こぎました。